

STAFF

今回のインタビューは、評価監視部の

K・Aさん

INTERVIEW

第1評価監視官室で、行政運営改善調査などの業務を行っています。

若手職員にインタビュー

そんなK・Aさんに、日々の業務で感じるやりがいや組織の魅力などについて伺いました。

現場の声を把握し、政策の改善に資する

各府省の業務の実施状況等を实地に調査し、改善方策等を提示する、行政運営改善調査の業務を担当しています。行政運営改善調査には、総務省本省が企画し、当局で实地調査を行う全国計画調査と、当局で独自に企画し、实地調査を行う地域計画調査があり、現在は地域計画調査の業務に従事しています。

Q1

当局を選んだ理由を教えてください。

行政運営改善調査の調査テーマは、様々な分野から選定されるほか、行政相談業務では、行政に関する幅広い内容のご相談を国民の方から受け付けているため、業務で取り扱う分野が幅広く、常に新鮮な気持ちで業務ができるため、好奇心旺盛な自分に合うと考え、志望しました。

Q2

日々の業務の中でやりがいを感じる瞬間は？

实地調査で関係機関の方にヒアリングし、実態やお困りごとなど、現場で実務をしている方の率直なご意見を聴取できたときに、やりがいを感じます。

また、行政の課題を探し、調査テーマの候補として提案する機会もあり、自らの考えを業務に反映しながら、主体的に関われる点も魅力だと感じています。

Q3

職場の雰囲気教えてください。

職員同士で話し合う機会が多いですが、若手・ベテランなど関係なく意見を言いやすく、若手の意見も尊重してもらえる雰囲気があります。

また、時差出勤やテレワーク、休暇など、柔軟な働き方が可能で、私もプライベートの予定に合わせてよく活用しています。

Q4

当局を志望する方へ一言お願いします！

私自身、業務説明会で感じた職場の雰囲気の良さも当局を選んだ決め手の一つになりました。詳しい業務内容を知っていただくためにも、業務説明会などにも足を運んでいただけると嬉しいです！



PROFILE

K・A

四国行政評価支局 第1評価監視官室

●採用年次

令和6年4月採用

●これまでのキャリアパス

・令和6年度

：研修配属（OJT）

（評価監視部、首席行政相談官室）

・令和7・8年度

：評価監視部 評価監視官付

●何かひとこと

行政運営改善調査の業務では主に四国4県への出張の機会がたくさんあるので、出張の機会に各地の美味しい飲食店を巡るのが楽しみの1つです^^



四国行政評価支局HP▲